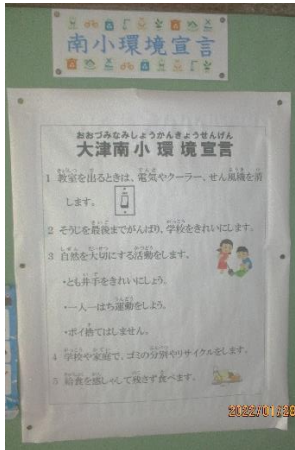




令和3年度（2021年度）学校版環境ISOへの取組

＜ 大津町立大津南小学校 ＞

1 取組の概要

項目	活動の様子（写真）	取組の実際
宣言	 <p>【大津南小環境宣言のポスター】</p>	<p>児童の実態</p> <p>環境学習を継続的に行っており、環境を大切にする意識が高く、掃除・等に熱心に取り組む姿が日常的に見られる。</p> <p>大津南小環境宣言</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教室を出るときは、電気やクーラー、せん風機を消します。 2 そうじを最後までがんばり、学校をきれいにします。 3 自然を大切にする活動をしします。 <ul style="list-style-type: none"> ・とも井手をきれいにしよう。 ・一人一はち運動をしよう。 ・ポイ捨てはしません。 4 学校や家庭で、ゴミの分別やリサイクルをします。 5 給食を感しゃして残さず食べます。
行動	 <p>【そうじ用具の片付け方のポスター】</p>  <p>【トイレスリッパ並べのシールや印、ポスター】</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 教室を出るときは、電気を消します。 <p>○日常的にエネルギーの消費軽減を意識づけるために、児童による入・切を当番や係の仕事として位置づける。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 そうじを最後までがんばり、学校をきれいにします。 <p>○靴箱の靴やトイレのスリッパなどをきれいに並べ、そうじに時間いっぱい一生懸命取り組むことで学校環境を整えようとする気持ちを培う。</p> <p>○バケツに水をくみ雑巾を洗う習慣をつけ、水の節約の意識づけを行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 自然を大切にする活動をしします。 <p>○年間を通し、校内の草取り作業、落ち葉はき、一人一鉢の活動を継続的に行う。</p> <p>○とも井手の清掃活動「クリーンみなみ」を通して、井手の歴史や地域の取組について学ぶとともに、身近な環境を大切にする意識を高める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 4 学校や家庭で、ゴミの分別やリサイクルをします。 <p>○児童、職員ともにごみの分別を正しく行い、リサイクルを進める。職員は裏紙の活用を奨励し紙の消費軽減に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 給食を感しゃして残さず食べます。 <p>○給食の意義を児童に伝え、進んで食べようとする意欲を高める。各学級で完食することへの意欲や意識を持てるようにする。</p>



【トイレ電気スイッチ
節電のポスター】



【縦割り班・業間
草取り】



【PTA による枝払い
草刈り】



【クリーンみなみ1・2年】



【クリーンみなみ3年】

1 教室を出るときは、電気を消します。

○「電気の節約は資源の節約」

トイレの電気のスイッチのところに、「つかうときオン、あとはオフ」とポスターを貼り、節約を呼びかけたことで徹底するようになった。また、学級の係として電気係をもうけ、電気をこまめに消すようになった。

2 そうじを最後までがんばり、学校をきれいにします。

○「ぞうきんは横ふき、場所に合わせたそうじ方法の工夫」

教室や廊下など、ふくときは横ふきでいてねいにふいていった。また、廊下の黒ずみをたわしでこすってきれいにするなど、校舎をきれいにしようという意識が強くなった。

○「低学年にそうじの仕方を教えよう」

4年生が1年生と同じ場所をそうじする中で、そうじの仕方を教えたり、認めたりすることができ、そうじに対する意識が高まった。

○「縦割り班で草取りをしよう」

新型コロナ感染拡大の中、親子作業等が中止となり、運動場の除草が滞ってしまったため、縦割り班で業間の時間に運動場の除草作業を行った。6年生がリーダーとなり、率先して時間いっぱい草を取ることができた。

3 自然を大切に活動します。

○落ち葉掃除活動

年間を通して、始業前に6年生が校内の落ち葉掃除を行っている。外庭掃除の低学年児童も秋の落ち葉シーズンは頑張っている。タイサンボクや銀杏の葉が多く落ちる中、きれいな環境を維持することができた。

ごみの分別やポイ捨て防止を意識づけるために、環境美化委員会による発表を児童集会（オンライン）で行った。児童による台本で寸劇を行い、低学年も集中して見る事ができた。

○クリーンみなみ

南小では例年、「クリーンみなみ」と称して、学校の前を流れる塘井手（ともいで）の水を止めて、全児童で清掃を行っている。今年で22年目になるが、年々減ってはきたものの、紙くずや瓶、缶などゴミが落ちている。5年生から井手の歴史と地域の取り組みを紹介して、とも井手を大切にしたいという意識も育ってきている。

環境美化委員会が拾っていいゴミ、拾わないでいいゴミ



【クリーンみなみ4年】



【クリーンみなみ5・6年】



【井手の生き物探し】



【生活科野菜の苗植え】



【一人一はち】



【4R しらかわ】

を提示したり、高学年が拾ったゴミを分別したりして、高学年が中心となって学校全体で協力して行うことができた。また、児童が安全にゴミを拾えるように PTA の方に協力してもらい、井手にかかる木や草を取り除いてもらった。1 年から 4 年生までは除草作業で出た大量の草や枝の片付けを行った。

水が止まった後に残った水たまりに、井手に生息する生き物も捕まえ、白川の豊かな自然にも触れることができた。

○学級園、一人一鉢の取組

理科や生活科の時間や業間の時間に学級園で植物を育てる活動を行っている。学級園では、地域の育苗センターの方に野菜の育て方を教えてもらいながら、低学年はキュウリ、トマト、カボチャ、ナスなどの様々な野菜を育て、収穫した。中・高学年ではひまわりやホウセンカ、ヘチマ、インゲン豆等、学習に合った植物を育て観察を行った。特別支援学級でも、からいもやイチゴなどを育てて学習に生かすことができた。

育てた食物を学級や家庭で食べることで自然に親しんだり、感謝する心情を高めたりすることができた。

秋から冬にかけては、畑は休め、卒業生のために児童が一人一鉢ずつパンジーの苗を植え、学校を彩っている。

4 学校や家庭で、ゴミの分別やリサイクルをします。



○資源ごみの分別

各教室で燃やすごみとプラごみの分別を行っている。その他のゴミは、職員室廊下に、ビン・カン、ペットボトル、不燃物、段ボールなどのゴミ箱を設置し、分別を徹底している。特に、職員が出すゴミについて、燃やすごみとプラごみの分別を行うよう声を掛け合っている。

○「4R しらかわ」の取組

P T A 活動の一つである廃品回収「4 R しらかわ」を地域の協力を得て、7 月と 1 2 月に行った。当日参加できない家庭からも協力を仰ぐため、事前に学校へ持ってきてもらうように環境美化委員会から呼びかけを行った。保護者に協力してもらい、たくさんの廃品を集めることができた。

職員は片面印刷プリントを廃棄せず裏紙コーナーに置いて、用途に応じて裏紙の利用を心がけ、紙資源を節約することができた。また紙使用を削減するため、パソコンのデータで提案したり情報の共有を図ったりしている。

	 <p>【裏紙の活用】</p>  <p>【田植え体験】</p>	<p>5 給食を感しゃして残さず食べます。</p> <p>○食育の推進</p> <p>健康保健委員会が、給食時間に献立を知らせている。また、食事や食べ物についての知識や理解を高めるように日常的に指導を行い、食べることへの意欲を高めている。</p> <p>5年生では幼稚園と連携して田植え体験を行い、作物を育てる大変さに触れることができた。</p> <p>○感謝をこめて食べよう(残さい量を1日平均2.0L以下に)</p> <p>例年、給食時間の終わり10分間を「もぐもぐタイム」と設定し、放送が流れたらその間はおしゃべりをせずに食事をすることを徹底する。しかし、昨年コロナ禍の中、全員席を離し、前を向いて終始無言で食べることが当たり前になっている。</p>
見直し		<p>○「1 教室を出るときは、電気やクーラー、せん風機を消します。」</p> <p>感染予防対策のため、常時換気をしながら、クーラーのスイッチをこまめに消すよりも、つけたままの方が節電になるとのことを環境美化委員会でも話し合い、教室の電気のみとした。</p>

2 成果と課題

成 果	課 題
<p>○クリーンみなみでは、5年生が総合的な学習の一環で地域の取組を学習する中で、全校児童に向けて呼びかけを行うことができた。環境委員会とも協力して児童主体の取組となった。また感染予防に努めつつ、PTAの協力のもと、クリーンみなみや4Rしらかわを中止することなく実施することができた。</p> <p>○どの活動にも児童は意欲的に取り組むことができていた。特に縦割り班活動では、運動会へ向けての除草作業から始まり、6年生が中心となって活動する姿が見られている。</p> <p>○諸連絡等で必要な印刷用の裏紙使用、提案資料のデータ化が定着してきて、紙の節約ができるようになってきた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●除草作業は、今年は新型コロナ感染拡大のため中止となった。年度当初から草取りを児童によって進めていくなどの工夫をしていきたい。 ●直接児童同士の接触を避けなければいけない状況が続き、児童集会などもオンラインが続いている。クリーンみなみも全校一斉に行うことができなかったために、他学年の活動が見えにくかったため、今後工夫をしていきたい。 ●本年度も成果の数値化が難しく、明確な成果として実感しにくかった。電気料や水道代、紙使用量などの継続的な把握などを実施していきたい。